

外郭団体ミッション遂行評価票

【平成27年度取組結果】

団体名	公益財団法人 北九州国際技術協力協会
-----	--------------------

所管課	環境局 環境国際戦略課
-----	-------------

団体に対するミッション
<p>北九州地域に長年にわたって蓄積された広範な環境技術・産業技術と、環境改善の実績を基に様々なツールを活用して、開発途上国の持続可能な発展に貢献するとともに、こうした公益事業（国際貢献）を通じて地域の経済発展及び世界の環境首都の都市ブランドの確立に寄与する。</p>

行財政改革大綱における見直し内容
<p>本市及び市内企業等に蓄積された産業技術を基に、海外諸都市の「産業」と「環境」の調和を目指した持続的な発展に寄与するため、今後も、海外からの研修員の受け入れや海外でのものづくりサポートなどの国際技術協力事業を積極的に推進する。 また、同団体が有する国内外のネットワークを活用し、本市及び関係機関等と連携を深め、国際協力さらには国際ビジネスを推進することにより、国際貢献、産業開発と環境保全の調和を目指す。</p>

ミッションに基づく中期計画

3～5年後に 目指す状態	開発途上国の持続可能な発展に貢献するとともに、本市の経済発展及び環境首都としての都市ブランド確立に寄与するため、研修員の受入れ及び国際技術協力を積極的に継続する。						
主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）						
	H26 実績	H27		H28	H29	H30	H31
		目標	実績	目標	目標	目標	目標
研修員受入数（累計）	7,839人	8,000人	8,207人	8,300人	8,600人	前年度実績の維持	
技術協力件数 （平成23年度以降累計）	55件	63件	64件	72件	81件		
国際人材情報データベース登録者数 （平成24年度以降累計）	1,767人	1,950人	2,087人	2,200人	2,450人		

ミッションの遂行状況の評価（平成27年度）

<p>団体における評価</p>	<p>研修業務については、目標を上回る研修員の受入れを行うことができた。JICAとの積極的な情報交換を重ねるとともに、各国研修員が抱える課題に対するソリューションの提供に努めた成果だと考えている。 国際技術協力についても、日中大気汚染改善研修や北九州市内企業のベトナムにおけるビジネスマッチング等に貢献した。ビジネスマッチングについては、取引及び取引開始に向けて2件の成果を挙げた。またデータベース登録者数についても、目標を上回ることができた。</p>	<p>市の評価</p>	<p>研修員受入人数、技術協力件数、国際人材情報データベース登録者数の3成果指標全てにおいて、当初の目標を達成できており、団体の取り組みが成果をあげることができたという評価している。</p>
<p>今後の課題及び見直し内容</p>	<p>本市に新たに研究拠点が設置される環境調査研修所との連携に努めるとともに、これまで本市及び市内企業等に蓄積された産業技術を、東南アジアを中心とした技術協力要請の高まりに対応し、積極的に移転するために貢献していく。</p>	<p>団体への改善指導内容</p>	<p>引き続き積極的な研修員受入や技術協力を実施していくよう指導・調整を行っていく。</p>

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況

見直しの分類	－
<p>海外からの研修生の受入れや海外への専門家派遣などの国際技術協力事業を実施し、また、市やJICA、JETROなどの関係機関との連携を深め、積極的に国際協力を推進している。平成27年度をもってベトナム・ハイフォン市で実施してきた製造業の技術力・経営力向上ノウハウ移転プログラムの終了に伴い、引き続き同市において北九州市内中小企業の海外展開と排水浄化システムの導入を目指した事業を実施する予定である。</p>	